

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号 15 - 027 マスタープラン 3つの挑戦
 区分 重点
 マスタープラン 施策番号 4 - 6
 局・課名 産業振興局・農業土木課
 (単位 千円)

事業名	農業用施設改修事業				
関連事業	農空間保全・活用事業				
事業目的	今年度要求のポイント				
	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額		
	事業費	179,529	263,750	267,860	
	事業期間	H ~ H	全体事業費		
農業用施設(用排水路・ため池等)の長寿命化を図るとともに、円滑な農作業の促進に寄与する。また、都市化の進展や市民ニーズの多様化に応えることを目的とする。	23・24年度に実施した地元負担の軽減区域の拡大を通じて、更なる遊休農地の解消、農空間の保全を図る。				
事業内容	主要要求内容 (単位：千円)				
○農業用施設改修 本市管理の施設以外は、農業者等から応分の負担金を徴し整備を行う。 ○農業用排水路複断面改良 水路を複断面化することにより、滞留排水による悪臭等に対処する。 ○防護柵設置 水難事故等を防止するため、農業用施設に必要な防護柵を設置する。 ○親水コミュニティ活動支援 ため池の持つ景観・交流等の多面的な機能を活用して、地域住民が主体となって活動するための基盤整備を行う。 ○ため池環境改善整備 ため池の環境悪化の原因となっているヘドロ対策を行うことにより、環境改善とともに、貯留機能をはじめとする防災機能の充実、並びに、親水コミュニティ活動支援を通じて地区共有財産(ため池)の管理に寄与する。	項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等	
	農業用施設改修	210,300	194,500		
	土地改良事業補助金(市単独)	15,000	28,000		
	農業用排水路複断面改良	10,550	11,760		
	防護柵設置	6,900	8,200		
	ため池環境改善整備	19,000	21,800		
	その他	2,000	3,600	水系調査	
	合計	263,750	267,860		
スケジュール(経過及び今後展開)			その他 特記事項		
【経過(～25年度)】	【26年度】	【今後(27年度～)】	ため池環境改善整備事業をはじめ、計画的整備を推進する。		